



今月は、次の相談所が開かれます。気軽にご利用ください。時間は午前十時から午後三時まで、ところは記念公会堂です。
 ◎八月三日：法律相談
 ◎八月十一日：人権・行政・交通事務相談
 ◎八月二十五日：法律相談
 なお、申込みは、市役所市民課です。

内職相談

◎とき：八月十七日午前十時から午後三時まで
 ◎ところ：商工会議所
 申込みはいりません。直接、会場へおいでください。
 厚生年金相談
 ◎とき：八月十八日午前十時から午後三時まで
 ◎ところ：商工会議所
 申込みはいりません。直接、会場へおいでください。

まいど地方財政の 実態をのぞいて

地方債、つまり借金は、当市の場合、年によってかなり

の高低がみられます。昭和四十一・四十二年の一・八五％、一六・二％という数字（前号のグラフ参照）は、他市町村に比べ、特に高くなっています。この主な原因は、市・市瀬小火災の復旧費、小合統合小学校建設事業債など、教育施設関係に充当された地方債によるものです。

また、昭和四十六・四十七

地方債も国・県が関与

据え置かれていた議員や、各種行政委員の報酬引上げが二か年にわたって行われたため、建設投資が一時的に制約され、適債事業が少なくなつて、歳

入としての地方債が見こめなかったことによるものです。地方債は、前にも述べたように、いわば借金ですから、なるべく市税などの自主財源が多く、借金を少なくするめばよいわけですが、地方財政は、残念ながらそのような構造にはなっていない。

しかし、財源が足りないからといって、なんでもかんでも借金でまかなうわけにはいきません。地方債を起す場合、

「適債事業」といって、法令で事業種目がきまっています。それに、知事または自治大臣の許可を受けなければなりません。適債事業であつても、必要額の全部が借りられるものでもありません。

特別な場合を除き、常に市町村の持ちだし分が必要で、このように、国庫支出金（補助金等）や地方債は、使いみちが特定（自由でない）されていくうえに、一般に対象事業には、いわゆる超過負担（本来、市町村が負担しなくてよい分をよけに負担しなければならぬ）を伴います。とく

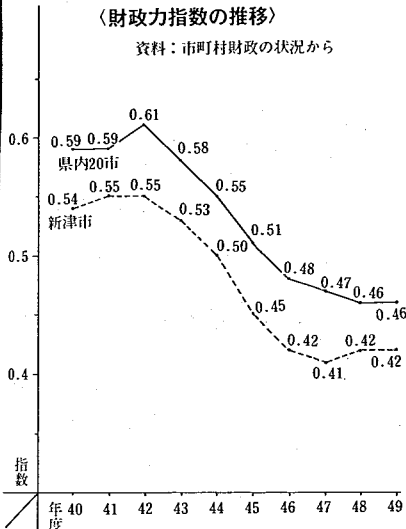
に地方債は、将来にわたって負担する借金ですので、事業の選択と有効利用、健全な財政運営が不可欠といえます。

財政力は 年々低下

しかし、健全な財政運営を要求されることは当然のことですが、地方財政危機の原因をさぐるという場合、なんといっても、拡大する行政需要に対する絶対的な財源不足と同時に、国と地方自治体とで分担している事務配分に見合った財源が保障されていないところに大きな問題があります。しかも、歳入構成の中で、特定財源の割合が大きいくほど、行政の自主性はそこなわれます。そして、地方交付税をはじめ、国庫支出金、地方債といった依存財源の割合が年々大きくなり、財政力は、低下の一途をたどっています。

〈財政力指数の推移〉

資料：市町村財政の状況から



注 財政力指数 = $\frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$

基準財政需要額は、一定の行政水準を維持するため最少限必要な財源需要（一般財源）
 基準財政収入額は、通常標準的に徴収しうる税収人の

お買物、ご用命は市内で



カメラのことならおまかせください!!
 今がチャンス!!
カメラクレジット

楽しさは先取り、お支払いはいあとから...
 3回～20回払い

カメラのサカヅキ

本店 新津市本町4丁目5-6 TEL: (2) 20045
 新町店 新津市新町1丁目2-29 TEL: (2) 2484

カメラ 8mmが **くらら** かえる
カメラクレジット

3回～20回払い

コダカメラ店

本町2丁目 ☎(2) 0583